

教科	科目	対象学年学科	単位数	教科書	使用教材
保健体育	体育	3年普通科 3年国際科 3年農業環境科 3年福祉科	3単位 2単位 3単位 2単位	現代保健体育 改訂版 (大修館)	

到達目標	運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。
------	---

	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③運動の技能	④知識・理解
評価の観点	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公平、協力、責任などの態度を身に付けるとともに健康・安全に留意して自ら運動をしようとする。	自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫している。	自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の技能を高めている。また、自分の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けている。	社会の変化とスポーツ、運動技能の構造と運動の学び方、体ほぐしの意義と体力の高め方に関する基本的な事項を理解し、知識を身に付けている。

学習の評価	学習状況での ①関心・意欲・態度 ③運動の技能を実技テストで、②思考・判断 ④知識・理解を加味し総合的に評価する。
-------	---

単元	学習内容	到達目標
体育理論	・オリエンテーション ・集団行動 ・運動の効果的学習の仕方	・体育のねらいを理解する。 ・整然と集団行動ができる。 ・学習の段階に応じた課題の設定方法などを理解する。
体づくり運動	・体ほぐし運動 ・体力を高める運動 ・新体力テスト	・自分の体に関心を持ち、体ほぐしをしたり、体力を高めたりする。また、互いに協力して様々な運動を実践する。 ・スポーツテストを行い自己の能力を知り、さらに能力を高めるよう工夫する。
陸上競技	・ハードル走 ・リレー	・走跳の技能を高め、競技したり、記録を高めたりする。 ・互いに協力して練習や競技を行い、勝敗に対して公正な態度がとれるようになる。また、健康・安全に留意して練習や競技ができるようになる。
選択 A 球技	・ソフトボール ・サッカー ・バドミントン ・テニス	・自己の能力やチームの課題に応じて運動の技能を高め、作戦を生かした攻防を展開してゲームができるようになる。 ・チームにおける自己の役割を自覚して、その責任を果たし、互いに協力して練習やゲームができるようになる。 ・勝敗に対して公正な態度がとれるようになる。また、健康・安全に留意して活動ができるようになる。
選択 B 球技	・卓球 ・バスケットボール ・バレーボール ・フレッシュテニス	・意欲的な態度で種目決定が行える。 ・班や個人の技量に応じた目標を立て、工夫した活動計画の立案ができる。 ・班毎に協力しながら活動し、技能を確かめることができる。 ・競技の特性を理解し、安全に留意し活動ができる。また、競技方法やルールを理解し、ゲームができる。